

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【公開番号】特開2000-90937(P2000-90937A)

【公開日】平成12年3月31日(2000.3.31)

【出願番号】特願平10-259898

【国際特許分類第7版】

H 01M 4/66

H 01M 4/02

H 01M 10/40

【F I】

H 01M 4/66 A

H 01M 4/02 D

H 01M 10/40 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月7日(2005.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

(表1)より本発明の電池A、B、Cの重量当たりのエネルギー密度を比較例の電池D、Eと比較すると本発明の効果は明らかである。銅箔に0.020wt%以上の鉄を含む銅箔を負極集電体として用いた電池A、B、Cは銅箔の厚みを12μm以下にした場合でも実使用に耐える機械的強度を有するので銅箔の厚みを薄くすることが可能であり電池の重量当たりのエネルギー密度を向上させることができる。一方、比較例3に用いた銅箔は圧延に耐えうる機械的強度を有しないために実用には耐えがたい。